2024 年 12 月 24 日
株式会社ジモティー

【愛知県に 2 店舗目オープン】官民連携のリユース拠点「ジモティースポット」が小牧市の再開発ビル「ラピオ」に開設

～名古屋市でのオープンから 1 ヶ月で約 32t のごみ減量を達成した取り組み～

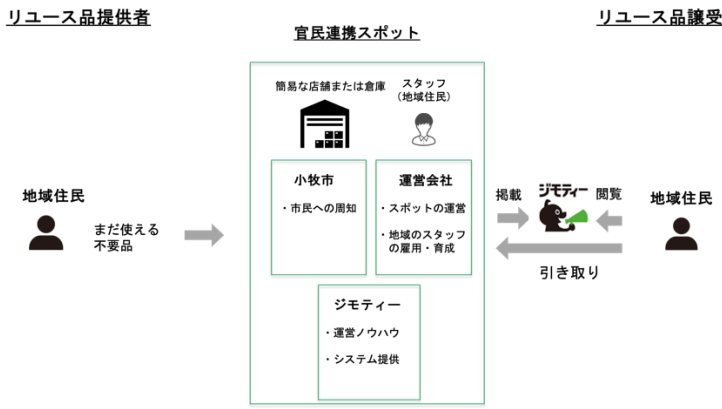


株式会社ジモティー（以下、ジモティー）は、愛知県小牧市（以下、小牧市）とリユースに関する協定を締結し、2025 年 1 月 17 日から「ジモティースポット小牧店」を開設します。愛知県での開設としては 2 例目となり、当社が運営する官民連携のリユース拠点の中で初の商業施設内での開設となります。

■ジモティースポットについて

ジモティースポットは、不要になったけれどもまだ使えるモノを地域のコミュニティ内で譲り合うことが出来るサービスです。持ち込み希望の方は、ジモティースポットに持ち込むだけで、手軽に必要とする人に譲渡することができます。そして、譲り受け希望の方は、持ち込まれたモノの情報をジモティーで検索し、ジモティースポットで引き取ることでマッチングが成立する仕組みとなっています。

この仕組みは参加するステークホルダーのそれぞれにメリットがあります。持ち込む住民の方は、気軽にリユースに参加でき、粗大ごみ処理手数料の支払いを削減することができます。また譲り受ける方は、コストの安いリユース製品を利用する選択肢を持つことができます。自治体としては、ごみとして捨てるのではなく市民にリユースを検討してもらいやすくなり、ごみ減量活動の促進につながります。



ジモティースポットの仕組み

■「ジモティースポット小牧店」の詳細



ジモティースポット小牧店は、2025 年 1 月 17 日に公共公益施設と商業施設を配置した複合ビルである「ラピオ」に開設します。当施設は商業施設のほか、こまきこども未来館を中核とした小牧市の子育て支援の拠点となるこまき多世代交流プラザがあり、市民の交流の場としても重要な役割を果たしています。

このような地域に根づいた施設内にリユース拠点を開設することにより、市民がより手軽

にリユース活動に参加しやすくなり、地域のごみ減量効果の最大化を目指すことができると考えております。また、不要になったけれどもまだ使えるモノの譲り合いを通じて、地域の人々が交流できる場となることを目指します。

まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等の持ち込みが可能となっており、集まったモノは、ジモティースポットに訪れるだけで購入し引き取ることができます。ジモティースポット小牧店では不要品を持ち込む際の事前予約は不要です。詳しい利用方法については、以下の URL をご参照ください。なお、ジモティースポット小牧店の運営については名古屋市で鍼灸用品・医療用品を販売する株式会社メイプル名古屋の協力のもと行います。

【ジモティースポット小牧店について】
住所：愛知県小牧市小牧３丁目５５５ラピオ２F
・営業時間：10 時～20 時
・定休日：なし（年末年始のみ）
・持ち込み対象品：まだ使える家具・家電・子供用品・レジャー用品・衣類・食器・本等
https://jmty.jp/about/jmtyspot_komaki
※サービス内容等は予告なく変更する可能性がございます。

■当社の運営する官民連携のリユース拠点におけるごみ減量の取組み結果
これまで当社では 5 自治体でジモティースポットを運営しており、2023 年の 1 年間で累計約 11 万点のまだ使えるモノをリユースしています。また 2024 年 10 月 25 日に愛知県名古屋市に開設した「ジモティースポット名古屋店」ではオープンから 1 ヶ月で約 32t のごみ減量*を達成する結果となっております。
官民連携のリユース拠点の取組み詳細については以下の URL をご参照ください。

【官民連携のリユース拠点の取組み詳細について】
https://jmty.co.jp/ir/community/

ジモティーでは、現在 204 箇所の自治体と協力し、全国でごみ減量に向けた取組みを行っております。今後も地元で個人・企業・行政が一体となって持続可能な社会の実現に寄与できるサービスを運営してまいります。地域内での資源循環の促進やごみの削減を検討されている、全国の自治体や企業からのお問い合わせをお待ちしております。

*持ち込まれた不要品の平均重量、リユースされた件数から算出

<本件に関して提携を希望される事業者様・自治体様、報道関係の皆様からのお問い合わ

せ先>
株式会社ジモティー コーポレート部　篠田
MAIL：press@jmty.jp